

各位

2018年10月26日

一般財団法人日本財団ボランティアサポートセンター

東京2020大会を契機としたボランティア文化の醸成に向けて

～ 2年後の夏とその先へ ～

一般財団法人日本財団ボランティアサポートセンター（所在地：東京都港区・理事長：渡邊 一利・以下「ボラサポ」）は、東京2020大会オフィシャルパートナー（ガス・ガス公共サービス）の東京ガス株式会社（所在地：東京都港区・社長：内田 高史・以下「東京ガス」）主催の東京2020大会ボランティアをテーマとした研修会に協力し、2018年10月28日（日）には下記のイベントにてトークセッションを行います。

ボラサポは、東京2020大会の成功および2020年以降のボランティア文化醸成を目指し、東京2020大会パートナーを中心とした企業と連携のうえ引き続き取り組みを推進していきます。

記



1. 研修会

(1) 実施概要

- ①日時：2018年10月25日（木）9時00分～16時30分
- ②会場：東京ガス本社（東京都港区海岸1-5-20）
- ③講師：西川 千春氏（公益財団法人 笹川スポーツ財団 特別研究員）
- ④対象：東京ガス社員
- ⑤主催：東京ガス
- ⑥協力：ボラサポ

(2) 内 容

東京ガスは、共生社会の実現および地域社会への貢献を目指し、障がい者スポーツの支援等さまざまな取り組みを推進しています。今後、より一層社員が一体となって共生社会に向けた取り組みの深化を図れるよう、講師の派遣・東京 2020 大会ボランティアに関する情報提供等の協力をいたしました。

2. SPORT×ART FESTIVAL 2018 新豊洲オータムフェス

(1) 開催概要

- ①日 時：2018年10月28日（日）14:00～15:00
- ②会 場：新豊洲 Brillia ランニングスタジアム前特設イベント広場（東京都江東区豊洲 6-4-2）
- ③テーマ：ボランティアが創る豊洲の未来～2年後の夏とその先へ～
- ④登壇者：二宮 雅也（文教大学准教授・日本財団ボランティアサポートセンター参与）
沢渡 一登（日本財団ボランティアサポートセンター事務局長）ほか
- ⑤主 催：東京ガス株式会社・東京ガス用地開発株式会社
- ⑥後 援：東京都・江東区・日本障がい者スポーツ協会
- ⑦U R L： <https://www.tokyo-gas-2020.jp/campaign/autumnfes/>

(2) 開催内容

ボランティア文化の醸成の観点から、豊洲における先駆的事例を交えつつ、豊洲という地域における文化の深耕および2020年以降のボランティア像等について検討いたします。

《参考》

「一般財団法人日本財団ボランティアサポートセンター」について

団体名：一般財団法人日本財団ボランティアサポートセンター

所在地：〒107-0052 東京都港区赤坂 1-2-2 日本財団ビル 3 階

代表者：渡邊 一利（笹川スポーツ財団 理事長）

設 立：2017年9月29日

U R L： <https://www.volasapo.tokyo/index.html>

事 業：ボランティア育成事業（コンテンツ作成、講師育成など）

気運醸成事業（ウェブサイト、映像製作など）

ボランティア文化醸成事業（機会提供、マッチングなど）

調査研究事業（平昌 2018 冬季大会ボランティア実態調査など）

問合先：事業部 村上

TEL：03-6229-2615 / e-mail： info@volasapo.tokyo



以上